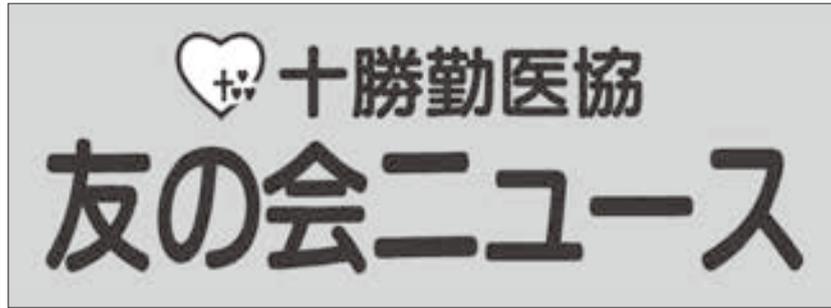


帯広病院	21-4111
白樺医院	38-3500
ケアセンター白樺	41-1165
白樺在宅総合センター	41-1167



医療法人 十勝勤労者医療協会
 帯広市西9条南11丁目1番地
 0155-21-4718
 発行責任者 今野 光昭
 URL: http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

介護改悪をはね返そう!

介護保険制度が始まって23年が経過しましたが、未だに必要なサービスが利用できない事態が広がっています。また、家族介護を理由とした「介護離職」は年間9万人～14万人。「介護心中」「介護殺人」は年間50～70件、介護の人手不足・低報酬による「介護崩壊」も現実味を帯びています。政府は昨年来、利用者負担増をふくむ新たな「改正」を提案しています。今やるべきことは「負担増」ではなく、社会保障費を大幅に増やし、介護保険制度の抜本改善を行う事です。憲法25条に基づく真の「介護の社会化」に向けて声をあげましょう!!

「介護改悪は待ったなし」

昨年、政府はケアプランの有料化などの介護保険制度の抜本改悪を示しました。「史上最悪の介護保険改悪」ともいわれる7つの改悪メニューが示されましたが、大きな反対の世論の力で先送りにさせることができました。しかし、一部の見直し案については検討が継続されており、政府は、利用料2割負担の対象拡大と高所得高齢者の介護保険料の引き上げ案について年末までに結論を出すとしています。また、施設多床室の室料徴収の範囲を老健施設等に拡大する案については、2024年度介護報酬改定の審議の中で検討すると説明しています。まさに「介護改悪」は待ったなしの状況です。

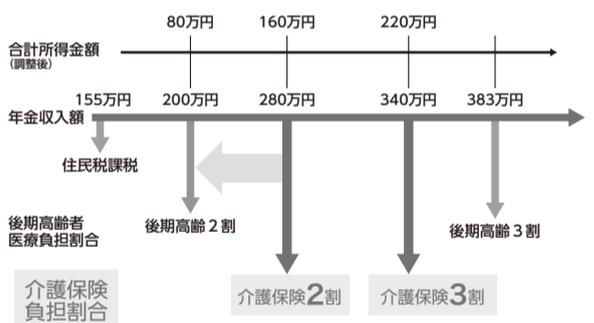
「報酬改定と同時に」

現在、6月に閣議決定された「骨太方針」に基づき、来年度の予算編成に向けた政府内の作業が本格化しています。年末には政府予算案が閣議決定され、大臣折衝等を通して2024年度介護報酬改定の改定率が示されることとなります。また、利用料、介護保険料の見直し案に対する介護保険部会（審議会）の審議も再開されており、年末に向けて、これらの見直し案が2024年度介護報酬改定、さらに政府が新たに打ち出している少子化対策の財源確保と一体的に検討されていく流れがつけられています。2024年度予算案は、来年1月に開会される通常国会に提案され、年度末（3月末）までに成立する運びとなります。

「年末まで結論を出す?改悪メニュー」

大きな世論の中で押し戻した「介護改悪」ですが、今3つの改悪の検討が進められています。1つ目は高所得者の保険料を引き上げる事です。これは2019年、消費税の10%化

合計所得金額、年金収入額と負担割合(イメージ)



「給付と負担見直し」の検討結果

社会保障審議会介護保険部会「意見」12月20日

①1号保険料負担の在り方	⇒次期計画に向けて結論を得る
②「一定以上所得」(利用料2割)の判断基準	⇒次期計画に向けて結論を得る
「現役並所得」(利用料3割)の判断基準	⇒引き続き検討
③補足給付に関する給付の在り方	⇒引き続き検討
④多床室の室料負担	⇒次期計画に向けて結論を得る ※介護給付費分科会において介護報酬の設定等も含めて検討
⑤ケアマネジメントに関する給付の在り方	⇒第10期計画期間の開始までに結論を得る
⑥軽度者への生活援助サービス等に関する給付の在り方	⇒第10期計画期間の開始までに結論を得る
⑦被保険者範囲・受給者範囲	⇒引き続き検討

にともない低所得者の保険料の軽減を行うために投入した公費を削り、高所得者とその財源を求めめるものです。2つ目は利用料の2割対象者の拡大です。昨年、後期高齢者医療保険の2割対象者が拡大されました。それに準じて介護保険料も現在年金収入280万円以上である2割対象者を後期高齢者の基準である200万円に近づけようとする内容です。3つ目は老健施設が多床室の室料負担を全額自己負担とするものです。いうまでもなく大きな負担増につながります。その他、「ケアプランの有料化」や「軽度者のさらなる保険はずし」は次の介護計画策定までに日程に上ってきます。

「介護改悪をはね返そう!!」

この間取り組んできた請願署名も力になり、介護改悪を押しとどめてきました。私たちの求めている介護報酬の引き上げは、制度上どうしても利用者負担の増加につながります。政府に対してはしっかりと利用者負担軽減策を同時に確立し、介護職員の処遇改善は全額公費負担を求めています。十勝勤医協の事業所から署名の依頼が届いた際には、ぜひご協力をお願いいたします。



ケアセンター白樺2階バルコニーから介護保険制度の改善を訴える職員

聴診器

▼元気があった人が突然倒れて心肺停止になった場合、助かる可能性「救命率」は心肺蘇生なしで8・2% (10台救急車が来たら1人助かるか否か) 心肺蘇生のみで15・2% (10台救急車が来て1~2人が助かる) 心肺蘇生とAEDを実施した場合は53・2% (10台救急車が来て5人助かる) と総務省「令和3年版救急・救助の現況」のデータが示している▼学校や駅、スーパーマーケットなど生活環境の中でよく目にするようになったAED(自動体外式除細動器)もしも道で人が倒れていたなら、「家族が急に倒れたら」そんな一時救急処置場面に遭遇したら「急にAEDを持ってきてください」と言われたら「きつと動転してどこにあるのか分からず困惑するのではないかな。私もそんな場面に出くわしたら迅速にAEDのある場所に走れるか自信がない▼先日、研修医の渡邊先生の一時救命処置(心肺停止または呼吸停止に対する)講座で初めて『日本全国AEDマップ』という言葉を目にした。名前の通り、全国の自治体のオープンデータと利用者からの投稿情報により、日本全国のAEDの設置場所や設置施設の利用可能時間等をすぐに確認できるアプリで、このアプリに自分のいる場所を入力すると一番近くにあるAEDの場所を知らせてくれるというものだ▼もしものそんな時を想定して日常的にAEDがどこにあるのかちよつと意識することが誰かの命を救うお手伝いに繋がるのかもしれない。そしてこのちよつとの意識を広げたいことは誰かの命を繋げることなのかもしれない。(H)

学んで行動!! 秋の大運動トピックス

「**防衛費増額、
必要ない!**」

「介護改善を学んで行動を」
白樺Bの各職場で「介護に
笑顔を道連絡会学習会（8月

28日大阪社保協・日下部雅喜
氏）」の学習が進められてい
ます。当面の焦点となってい
る「利用料2割負担の範囲拡
大」「1号保険料の引き上げ」
など、さらなる国民負担増が
進む情勢などを学びました。

9月7日（木）居宅白樺のス
タート集会では、当日の参加
者が講師となり学習をすすめ
ました。参加者からは、次の
ような深刻な実情が報告され
ました。「人員不足で思うよ



うに利用できないのに、支払
いばかりが増えている」「物
価高に加えてのこの改善がす
すめば、さらに利用控えが増
える」「以前ヘルパーしてい
たが、新しい人材を見つけれ
ない」「知り合いに声を
かけても、責任が大きすぎ
る」「賃金が割に合わない」「休
みが取りにくい」と断られる。
ヘルパーの高齢化と現場の疲
弊感は深刻。

「在宅支援が崩壊寸前なのに
生産性向上とはどういう事だ」
「防衛費など増額する必要は
ない。社会保障費の大幅増額
を」「利用者の生活を守る介
護福祉士として無差別平等の
医療・福祉を求めろ」「今も
利用料の支払いが厳しい方が
いる。2〜3割になると同様
の方が増える」「介護する人
受ける人が大切にされる社会
保障を」「今後もミサイルでは
なくケア」への政策転換を求
め、「介護ウェーブ」の前進
をめざしていきます。

友の会と共に事業所の取り組み紹介

**白樺
ブロック**
病院代が2倍。
自己負担が上がって大変!!



9月22日（金）の14時から、緑西友
の会と白樺病院の合同地域訪問を行
いました。友の会から2名と職員1
名が参加しています。1時間ほどの
活動で7件の訪問を行い、うち5件
で署名依頼の訴えも含めた対話がで
きました。参加された世話人のお二
人も、「コロナ対応の間は直接顔を
見ることができず、どのように過ご
されているかわからなかった。今回、
直接お話をした様子を見ることがで
きて良かった」と久しぶりの訪問活
動ができたことを喜んでいらっしや
いました。

対話できた訪問先の1件は高齢の
ご夫婦世帯でした。「本当に自己負
担が上がって大変。病院で1割だっ
たのが2割になった。年金も増えな
い中で、1万円ぐらいだった医療費
が2万円近くになった。年金額も多く

**病院
ブロック**
地域の事、
よく知ろうとしよう!!

9月20日（水）の音更東友の会との
地域訪問には、職員3名と友の会か
ら5名が参加しました。5チームに
分かれ57件を訪問、27名の方と対話
することができ、署名のお願いと健
診のお誘いをしていきます。「柳町医
院がなくなつて残念」という声も聞
かれましたが、「毎年、大腸がん検
診を受けているよ」という方、「私
も同じ医療従事者なので署名します」
と快く署名してくれる方、庭仕事
にわざわざ来てくれて署名してくれ
た方など、たくさんの方の声を聞くこ
とができました。地域の世話人さんが
とても元気があり励まされた地域訪
問でした。



9月22日（金）の西南友の会との地
域訪問には、職員3名と友の会から
3名が参加し2チームに分かれて2
4件を訪問、10名の方とお話ができ
ました。帯広病院の近くの地域で、
実際に世話人さんと歩くといろいろ
教えていただけました。地域の友の
会は本当によくその地域を知ってい
てすごいと実感しました。帯広病院
ブロックでは、この後も鉄南友の会、
芽室友の会、中央友の会との地域訪
問を行っています。

わずかな年金で3世代が生活…

Aさん（40代・女性）から相
談の電話がありました。「医療
費の支払いが大変なので、市
役所に相談に行ったら勤医協
を紹介された。医療費が無料
になることがあると聞いたの
で教えてほしい。」とのこと
でした。無料低額診療事業の
概要を説明、訪問し詳しくお
話をうかがうこととしました。

翌日に職員2名で訪問。A
さんは母親と長男との3人暮
らします。難病を患い市内の
内科クリニックに通院中とし
た。勤医協へは、
友の会健診をき
っかけにときど
き通院していま
したが、202
2年11月以降は
来院されていま
せんでした。体
がすぐにだるく
なり、熱発もす
るため仕事に就
くことが出来ず
にいました。母
親は喘息でクリ
ニックに通院、
6月まではパートで働いてい
ましたが、膝が痛くなり仕事
を続けることが出来なくなり
ました。長男は人とのコミュ
ニケーションがうまく取れず、
日中は施設に通っています。

医療・介護 の現場から シリーズ 128

世帯の収入は母親のわずか
な年金のみで、家賃と水光熱
費、Yさんの通院の費用で困
窮状態。預貯金を切り崩して
生活していると言いますが、
その預貯金も底をついている
ようでした。生活保護の相談
もされているようですが、車

を所有していることなどで断
られた経験がありました。ま
た、国保法44条の一部負担金
免除を昨年は受けられていま
したが、今年度については、
昨年度の収入を見るからと言
われ非該当となっていました。
Yさんは、「帯広には自分
の病気を診てくれる医師が一
人しかいないのでクリニック
は変えられない。ただ、風邪
を引きやすく、クリニックに
行っても医療費が高いので、
それだけでも無料になると助
かる。」と話さ
れます。

3人世帯で母
親の年金のみで
の生活では、無
料低額診療は適
用となる見込み
です。しかし、
母親のパート収
入がなくなつた
にも関わらず国
保法44条の非該
当になっている
ことについては
Aさんも納得し
ていませんでした。帰院後に
国保課へ連絡したところ、母
親の収入が減少している認識
がなく、週明けに担当者から
説明の連絡をもらうこととな
りました。

今後は、無料低額診療の適
用により少しでも安心して通
院できるよう支援すること、
社会資源の活用についても相
談を継続していこうと思いま
す。（後日、国保法44条一部
負担金免除が適用されました）
【帯広病院 山本 圭介】

活き活き介護活動と

介護の魅力発信

～シリーズ⑧～

希望を叶えて、穏やかな気持ちで

「故郷の海が見たい」 最期まですごしたい!!

～人生の最期を支えるケア、私たち介護福祉士の思い～

老人保健施設ケアセンター白樺では、開設当初より、利用者さんの希望に寄り添って日々のケアを実施してきました。

高齢者を支える介護施設の機能として、入所をされていた方が体調の変化を伴い、自宅で最期を迎えることが出来ない状況になった際に、なじみのある生活の場である施設で終末期ケアを実施してきました。

人によってニーズや思いは様々ですが、多くの方が生活の拠点としてきたご自身の家で大好きな家族や友人に囲まれて最期の時が来るまで過ごしたい希望は持っていると思います。しかしご自宅の家屋状況や介護者の状況、地域のサービス提供状況によっては医療と介護のサービスマスが受けれないため、あきらめざるを得ない状況もあります。そのような状況を含め、病院とは違う「生活の場」である施設だからと望まれる方もいます。

私達は、多くの終末期ケアの関わりから、多くのことを学び、社会福祉サービスの提供者としてだけではなく、一人の人間として成長する機会を様々な利用者さんから学んできました。全ての思いや



①「海が見たい」と聞いた時は、正直難しいと感じました。しかし、担当職員として本人の希望を叶



質問内容は!!
①本人やご家族と思いを共有した外出援助はどうでしたか?
②ご本人やご家族への思いは?
③介護福祉士として成長できたと感じたことは?
④外出援助を通して今後の関わり方はどう変わりましたか?
⑤最後に一言お願いします!

え、あげたいと思える療養棟職員の意見を参考にしご家族の援助もあり当日を迎える事ができました。コロナ禍で外出や家族面会が厳しい中で、本人と家族が直接手を取りながら笑顔で話している様子、海を見ながら涙を流して喜んでくれる本人の顔を見ると達成感もあり改めて外出援助に携われて良かったと感じました。

①終末期ケアの方の外出援助に初めて同行させて頂きました。
②ご本人のご希望をご家族にお伝えし、ご家族の協力の元、外出をする事ができました。ご家族にお会いしたご本人の表情はとても良く、沢山の笑顔を見る事ができました。ご本人の体調もあまり良い状況ではなかったですが、短い時間ではありましたが、ご家族と大切な時間を過ごす事の援助が出来て本当に良かったです。

③これまでの自分なら、もしかしたら難しいと諦めていたかも知れませんが、利用者さんの為にどうしていくべきかを考えた時に、やはり実行する事が望ましいと思ひ、今回外出援助を実施する事ができました。また、今回の援助を通して、改めて利用者さんの為により良い援助を行なっていきたいと思ひました。

③ご本人に対しては、職員が代わる代わる声をかけ、思いやご希望を聞く事ができた事で外出援助が出来ました。大好きなご家族と行きたくかった場所、大切な時間を過ごす事ができ、ご本人の希望を叶える事ができたと思ひます。ご家族様に対しては、ご本人の希望から一緒に外出できる時間を作る事ができ、本当に良かったと思ひます。

④利用者さん全員に同じような関わりが出来るとは限りませんが、日頃から利用者さんの思いやご希望を会話の中から聞きだし、少しでもその思いやご希望が実現できるような関わりをしていきたいと改めて感じました。

④「待ち受け画面にするよ!」数か月をかけて作成してきた『秋の風景』が完成し、ケアセンター白樺の正面玄関に飾りつけられています。色とりどりの紅葉の葉、イチヨウの葉のコントラストがまた魅力的で来所されるご家族や日々利用される利用者さんを出迎えております。利用者さんの中には携帯電話で写真を撮り「作品と一緒に撮って欲しい」「待ち受け画面するよ」「家族や友人に見せるよ」とおっしゃる方もおりました。現在はお正月に向けた大作を開始しております。またこの場をお借りしてご紹介いたします。

⑤ご本人とご家族の大切な時間を過ごす事のお手伝いができた事、本当にうれしく思ひます。素敵な時間を一緒に過ごさせて頂き、ありがとうございました。

⑤「マツケンサンバにアンコール」9月18日(月)は敬老の日でした。数日間、職員からのちよつとした余興で、敬老の日のお祝いと日ごろの感謝の気持ちをお伝えしながらメッセージカードをお渡し、皆さんに楽しいひと時を過ごして頂きました。余興



「マツケンサンバにアンコール」9月18日(月)は敬老の日でした。数日間、職員からのちよつとした余興で、敬老の日のお祝いと日ごろの感謝の気持ちをお伝えしながらメッセージカードをお渡し、皆さんに楽しいひと時を過ごして頂きました。余興



「待ち受け画面にするよ!」数か月をかけて作成してきた『秋の風景』が完成し、ケアセンター白樺の正面玄関に飾りつけられています。色とりどりの紅葉の葉、イチヨウの葉のコントラストがまた魅力的で来所されるご家族や日々利用される利用者さんを出迎えております。利用者さんの中には携帯電話で写真を撮り「作品と一緒に撮って欲しい」「待ち受け画面するよ」「家族や友人に見せるよ」とおっしゃる方もおりました。現在はお正月に向けた大作を開始しております。またこの場をお借りしてご紹介いたします。

ケアセンター白樺の「ロイヤルケア」にぜひお越しください

～お楽しみが待っています～

は『マツケンサンバ』。マツケンには副施設長が、職員は踊り子として仮装し音楽に合わせて踊りを披露しました。利用者さんの中には、一緒に踊られる方、アンコールをくれる方、動画を撮りたいとおっしゃる方もおりました。今後も利用者さんに喜んで頂けるような楽しい企画を行っていききたいと思います。

【当選が楽しみ!!】

毎月さまざまな雑誌にクロスワードパズルが掲載されており、個人で行うことが多いクロスワードパズルを利用者さんで行う方法はないだろうかと思ひ、索し大きなクロスワードの枠を作成しました。職員が問題を読み上げ、利用者さん5〜6名の方に回答して頂きます。さすが人生の大先輩!職員がわからない問題もお手の物。答えが分かった際には、拍手と歓声がダイケアホールに響き渡ります。せっかく出た答えをそのままにするのも、との思いから、当選を指して実際に応募をすることにしました。夏頃からはじめて、これまでに5回も当選しています。このようにケアセンター白樺のダイケアではハピリや体操、入浴などの他、様々な志向を凝らして楽しんでいただけます。皆様もぜひ利用してみませんか? (ご利用には介護認定・要支援の認定が必要です。あわせてご相談ください)



【ケアセンター白樺ダイケア主任 村上あゆみ】

友の会連絡会コーナー 〇二五五・二・四二四四 生き生き広場

帯広東友の会

久しぶりにバス旅行に行ってきました

新型コロナウイルスの流行で3年間何もできませんでした。友の会からは「旅行に行きたいね」という声も上がっていました。今年になって、やっといろいろな取り組みが友の会でも解禁となったので10月1日(日曜日)に15

人でバス旅行に行ってきました。音更の道の駅に寄ってから忠類温泉アルコ236でおいしい昼食を食べ、ゲームを楽しみました。帰りに中札内の道の駅に寄って帰ってきました。天気も良く、各地でイベントも行われていて、立ち寄った道の駅も大勢の人が来ていました。



この取り組みの中で3人会員が増え、リングブルを沢山持ってきてくれた人もいました。初参加の方も2人いましたが、みんなすぐになじみ、仲良くなって帰ってきました。

読者の声

た。「とても楽しかった」の声が届けられています。
【帯広東友の会 山口久美子】

今まででない猛暑が続く、老体にはとても大変な夏日でした。毎月友の会ニュースを楽しみに拝見しております。これから自分の身に降りかかってくる介護のこと、医療のことなど、とても勉強になります。これからもよろしく願います。
音更町 加藤多美子さん

頭の体操

次の口に漢字を入れて熟語をつくり、口の漢字を並べ替え○の中に入れて、答えを完成させてください。
出題者はおねさん(芽室町)です。
【ヒント】なんととしてもくい止めなければ(一面にヒントがあります)。

落 □ 土 □ 節 □ 厄 □ 抱

雪 □ 紹 □

白 □ 身 □ 送

半 □ 全 □ 加 □ 養 □

【答え】〇〇〇〇
(漢字で上記記入ください)

応募方法

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。「友の会ニュース」へのご感想、ご意見などを添えて頂ければ、可能な限り紙面でご紹介いたします。(匿名希望の方はペンネーム可)

宛先

〒080-0019
帯広市西9条南11丁目1番地 十勝勤医協会館内
友の会ニュース編集部
〇メール
soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

賞品

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

締め切り

11月20日(当日消印有効)。発表は第475号(12月号)紙上です。

第472号の当選者

答えは①完投 ②盗塁 ③速球(速球) ④横綱 ⑤寄切でした。

応募総数112通、正解者96通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

- 新目 典子 太田 稔
- 氏家 達夫 佐藤 容古
- 中川富士子(帯広市)
- 田中 澄子(音更町)
- 直江 義雄(幕別町)
- 佐々木敏子(芽室町)
- 成田富士男(中札内村)
- 大井 友恵(足寄町)

新緑友の会健康相談会

9月27日、白樺医院であじさい薬局岡山薬局長を講師に「抗生剤について」の健康相談会を開催し7名が参加しました。ウイルス感染には抗生剤は効果がないなど、わかりやすく説明していただきました。参加者からは「尿路感染で出された抗生剤と、皮膚の炎症の時に同じ抗生剤が使用され、不思議に思っていました」と、説明を聞いて納得できました。



など感想が出され、有意義な健康相談会となりました。
(浅沼 双枝)

私自身、親の介護の経験をしてきましたので、医療・介護の現場からシリーズを毎回読ませていただいています。
帯広市 鈴木 静江さん

毎号楽しく拝見し、元気づけられております。検便も利用させていたただきまして、感謝しております。ありがとうございます。
陸別町 三好 貞子さん

送迎に感謝いたします。健康は自分で守るものですが、先生のアドバイスを受けながら日々大切に生きております。
音更町 田中 澄子さん

頭体操のクイズのファンです。毎回楽しく取り組みんでいます。図書券めざしてがんばります!!
幕別町 村上 典子さん

友の会ニュース、いつも読ませてもらっています。勉強させてもらい、妻も勤医協の先生方にお世話になり、ありがとうございます。
帯広市 飯田 政敏さん

今回は前回よりも難問でしたが、出来たという達成感を得ることが出来て脳が活性化されました。予防にもなるので頭の体操続けていきます。
次もガンバります(笑)。
音更町 中田晴美さん

各友の会連絡先

- 【音更東】 守屋 敏紀 一五五・三二・三〇八四
- 【音更西】 神長 基子 〇九〇・六六・六四・四一八七
- 【音更南】 野口 清子 一五五・三二・七二二二
- 【音更北】 中嶋 晴子 一五五・四二・二一九九
- 【土 幌】 和田 鶴三 一五六・四一・七四四三五
- 【土 幌】 山本 政俊 一五六・四一・三〇八九
- 【新 得】 土山 武志 一五六・六四・四七一六
- 【清 水】 田中けい子 一五六・六三・三〇五六
- 【鹿 追】 武田 耕次 一五六・六六・二一七六
- 【芽 室】 梅津 美政 一五五・六二・二八五九
- 【更 別】 大津寿美香 〇八〇・八四・八三三七
- 【天 樹】 有岡千恵子 一五五・八七・五二二八
- 【広 尾】 前崎 茂 一五五・八二・四三三〇
- 【幕 別】 小林 正明 一五五・五四・五二二一
- 【札内東】 鈴木志摩子 一五五・五六・六五七七
- 【札内西】 岡崎 節子 一五五・五六・四四三二
- 【忠 類】 増田萬里子 一五五・八八・二六〇七
- 【豊 頃】 岩井 明 一五五・七四・二六三四
- 【池 田】 岩本 正雄 一五五・七二・五七八五
- 【本 別】 広川 雪子 一五六・二二・三三六七
- 【足 寄】 田利美智子 一五六・二五・四〇〇〇
- 【陸 別】 黒沼 明美 一五六・二七・二六六七
- 【東 川】 山口久美子 一五五・七六・二二二二
- 【柏 川】 加藤 昌明 一三三・一五・〇八四
- 【光 南】 村上やよい 一五五・五八・八二五八
- 【鉄 南】 牧野美智子 四七・一八・九六五
- 【中 央】 田村力オリ 一三三・二二・六〇七
- 【栄 川】 佐藤 久輝 一三三・一六・三九九
- 【開 西】 岡本 顕 〇九〇・一六・四六・五五二一
- 【西 帯広】 野坂 潤子 三七・一七・二七二九
- 【西 南】 麻生 恵子 二二・一六・一三
- 【緑ヶ丘】 堀田 省悟 五八・一六・五〇
- 【白 樺】 武井 純子 三六・二二・四二四
- 【新 緑】 齋藤 光枝 〇九〇・一七・六五・一五五二
- 【柏 林台】 横塚恵利子 四二・一七・七九〇
- 【緑 西】 村上久美子 三三・一六・八五二
- 【稲 田北】 麗子 四八・一〇・七一五
- 【稲 田南】 藤田 功 四八・一六・九五一
- 【川 西】 原 正子 五九・一四・四四二
- 【大 正】 岡山 幹男 六四・一五・九五三